

ホリスティック薬学試論「薬とは何か」連続講座

ホリスティック医学を学ぶ際の基盤となるのが、ボディーマインドースピリットという3つの有機的な関係性です。



現在の医療では、「薬」の位置づけは大変大きなものとなっています。物質的・分析的な見方を中心とする現代の医療において、その中心を担ってきた「薬・薬学」をホリスティックな方向に

転換することを目指す、この画期的な「ホリスティック薬学試論」講座にぜひご参加ください！

<講座内容の紹介>

○第1回(7/20)

「“薬”の概念をここまで広げよう ホリスティック薬学の視座とは」 林真一郎

○第2回(8/17)

「ハーブ療法/医療占星術とコミュニティ・ハーブの視点からの薬観」 石丸沙織

○第3回(9/21)

「かかりつけ薬剤師の可能性とホリスティックな薬剤相談」 高原協子

○第4回(10/19)

「東洋医学やアントロポゾフィーにみるエネルギー的な薬観」 飯田みゆき

* 会場:ホリスティックヘルス情報室セミナー室
(地下鉄「溜池山王」駅9番出口徒歩2分)

◎申し込み方法

「ホリスティック薬学試論」講座申込みとして、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。振込みをもって正式受付となります。

- ① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所⑤連絡先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス⑦来場受講・zoom受講・録画配信受講からお選び下さい。

★zoom受講・録画配信受講対応講座★

■受講料: 4回 17,600円(税込)

■講師:・林真一郎/薬剤師・臨床検査技師 東邦大学薬学部客員講師 グリーンプラス代表 著書に「臨床で活かせるアロマ&ハーブ療法」南山堂 「高齢者介護に役立つハーブとアロマ」東京堂出版など多数
・石丸沙織/薬剤師・公衆衛生学修士 ITECアロマセラピスト 東京、英国、香港を経て2011年より奄美大島在住 翻訳本に「フィンランド発ヘンリエッタの実践ハーブ療法」フレグランスジャーナル社
・高原協子/薬剤師・漢方薬生薬認定薬剤師、スポーツファーマシスト。かかりつけ薬剤師としての勤務も経験し、エネルギー療法としてバイオフィールドセラピストでもあり、現在ホメオパシーも学習中。
・飯田みゆき/薬剤師。漢方薬・生薬認定薬剤師講習修了。JAMHA認定ハーバルプラクティショナー。その他、プロセスワークプラクティショナー、ドルフィンスターテンプルFSP3修了「認定ヒーラー」など各種セラピーを学んでいる

■日程:7/20、8/17、9/21、10/19(水)19:15~21:15

<各回のテーマ・内容>

○第1回:「薬」の概念をここまで広げよう ホリスティック薬学の視座とは

ホリスティック薬学の視点に立つと“薬”の概念はどこまで広がるのでしょうか、そのホリスティックな薬観をご説明します

○第2回:「ハーブ療法/医療占星術とコミュニティ・ハーブの視点からの薬観」

ハーブ療法と医療占星術の関係、“コミュニティ・ハーブ”の視点から見える薬観と健康相談の実際を解説いたします

○第3回:「かかりつけ薬剤師の可能性とホリスティックな薬剤健康相談」

かかりつけ薬剤師で行えるホリスティックな薬剤相談、またホメオパシーレメディなどエネルギー的な薬観をお話しします

○第4回:「東洋医学やアントロポゾフィーにみるエネルギー的な薬観」

中医学、チベット医学など東洋伝統医学とアントロポゾフィー医学のエネルギー的な薬観について解説します

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

